



かないやぐみだより

令和3年12月23日(木)

津田このみ学園

冷たい風が吹くようになり、寒さが厳しくなってきました。12月に入り、園庭はイルミネーションでキラキラ輝き、クリスマスの製作をしたり、アドベントカレンダーをめくったり、クリスマスコンサートで素敵な演奏を聴いたり…。ワクワクしながらクリスマス当日を今か今かと心待ちにしています。



小麦粉粘土でクリスマスの飾りを作りました。「硬すぎるからもうちょっと水入れよ!」「ストップ!じゃあまぜるよ!」と友達とやりとりしながら、小麦粉や水の量を自分たちで調節して小麦粉粘土を作りました。

みんなで拾ってきたドングリや木の枝、葉っぱなどの自然物を使い、雪の結晶やトナカイの顔など、個性豊かな飾りが完成しました。

あかぐみのAさんが一生懸命なわとびに挑戦しているとき、少し離れたところからその様子をじっと見ていた年長のBさん。するとBさんが近づいてきて、「この上びょんってとんでみて!」「そうそうじょうず!」「じゃあ次はなわをぐるっとまわすねん!」と、一緒になわを持ってあげたり、お手本を見せたりしながら、なわとびの跳び方を教える優しい姿が見られました。Aさんとても嬉しそうで、何度もチャレンジしていました。Bさんのように跳べるように毎日挑戦中!Bさんも、Aさんが跳べるようになるのを楽しみにしているようです。



★おねがい★

- 着替え袋を持ち帰りますので、不足分を補充し、名前を確認して、年明けに持ってきてください。
- 寒くなってきたので、室内では上靴を履いて過ごします。年明けから上靴を持ってきてください。
- 縄跳びをまだ持ってきていない方は、年明けに持ってきてください。

今年も残りわずかとなりました。おうちの方のご協力や温かい見守りのおかげで、今年一年楽しく元気に過ごすことができました。ありがとうございました。年明け、元気いっぱいの子どもたちに会えるのを楽しみにしています。よいお年をお迎えください。

